

コインランドリー利用者へ より快適な環境をご提供します。

洗濯乾燥機・乾燥機へ
プラズマクラスター
が標準装備



Point 1

衣服を乾燥しながら
プラズマクラスターで
除菌します。

Point 2

静電気低減効果で、
洗濯物を取り出す際の
「パチッ」を抑えます。



試験結果

プラズマクラスターイオン発生ユニット搭載による乾燥機、洗濯乾燥機の除菌効果・静電気低減効果

プラズマクラスターイオン発生ユニットが搭載された業務用乾燥機および業務用洗濯乾燥機の実機を用いた評価試験により、下記のとおり除菌性能および静電気低減効果が認められました。

除菌効果について		※代表機種について記載
検査試験の概要	プラズマクラスターイオン発生ユニットが搭載された乾燥機および洗濯乾燥機の実機を用いて、除菌性能の有無を評価する試験を実施。	
試験方法	菌を付着させた試験布を乾燥運転（乾燥機）、洗濯～乾燥運転（洗濯乾燥機）した際の菌の減少率を測定。 【乾燥機】VG142C 乾燥運転7kg 【洗濯乾燥機】WD120CS 洗濯～乾燥運転4kg	
除菌方法	【乾燥機】プラズマクラスターおよび乾燥運転による 【洗濯乾燥機】プラズマクラスターおよび洗濯～乾燥運転による	
対象部分	ドラム内の衣類	
試験結果	評価試験を実施した洗濯乾燥機4機種、乾燥機3機種において、いずれも99%以上の除菌性能を実証。 ※乾燥運転時にプラズマクラスターイオンが供給される洗濯槽内における38分後の効果です。	 <p>運転前</p>  <p>乾燥後(WD120CS)</p>
イオン濃度	【乾燥機】VG142C 約37万個/cm ³ 【洗濯乾燥機】WD120CS 約36万個/cm ³	
試験機種	プラズマクラスターイオン発生ユニットを設置した試験機	
試験実施	シャープ株式会社	
試験機関	(一財)日本食品分析センター 試験成績書番号：第22001416001-0101号	

静電気低減効果について		※代表機種について記載
検査試験の概要	プラズマクラスターイオン発生ユニットが搭載された、乾燥機および洗濯乾燥機の実機を用いて、静電気量低減効果の有無を評価する試験を実施。	
試験方法	各機種にプラズマクラスターイオン発生ユニットを設置した試験機にて実施。乾燥運転時、化繊100%の衣類において、プラズマクラスター送風無（以下PCI送風無）とプラズマクラスター送風有（以下PCI送風有）の場合を比べた時の静電気量の低減量を測定。	
試験結果	【洗濯乾燥機】乾燥運転時における12分後の効果です。 WD120CS 約53%低減（PCI送風無4.1kV→PCI送風有2.03kV）	
試験実施	シャープ株式会社	

プラズマクラスターとは

プラズマクラスターは、シャープ株式会社が開発した空気浄化技術。菌やウイルスに対し、表面のタンパク質を分解して作用を抑制。



お問い合わせ



〒722-0221 広島県尾道市長者原1-220-19
TEL.(0848)48-5300 FAX.(0848)48-5310
E-mail : office@onomichi-yamamoto.co.jp

<https://www.onomichi-yamamoto.co.jp>